



## まちを守る交通安全のリーダーがいるの？



丹波篠山交通安全協会 頼金隆之会長

市では、警察や市役所職員だけでなく「丹波篠山交通安全協会」の役員の方々も、さまざまな活動でまちの安全を守ってくれています。

丹波篠山交通安全協会の頼金隆之会長にお話を伺いました。

「役員数は23人。高齢化が進んでいます。が、みんなボランティアで街頭啓発や朝の立ち番を頑張っています。また、免許更新のときの任意でいただく協会入会費を活用し、小学生へランドセルカバーなどを配布しています。近年は入会者が少なく、配布が滞りそうになることも。ぜひ、皆さんの入会お待ちしております」

黄色のジャンパーがトレードマーク！



街頭啓発

## 毎朝通学を見守っています

「元気がいっぱいね〜」

田野たま代さん  
(交通安全協会役員)

自主的に篠山地区で朝の立ち番を始めて7年。見守りはもちろん、子どもの気持ちも軽くしてあげたいと明るい声かけを大事にされています！



信号機がない横断歩道を渡るうとする歩行者がいた場合に、車が止まる割合「停止率」を兵庫県警が令和3年度に調査したところ、篠山警察管内は22.4%と県内ワースト5に入っていました。そこで市では「横断歩道お先にどうぞ」を合言葉に啓発を進めました。結果、令和4年度は停止率が39.8%まで上昇。皆さんの意識が高まっています。

さて、信号機のない交差点で、渡ろうとする歩行者がいた場合に運転者が停止を怠ると「横断歩行者等妨害等違反」となり、罰則があることをご存じでしょうか。違反点数は2点からで、原動付自転車6,000円、普通車9,000円、大型車1万2,000円の反則金が科せられます。

横断歩道で停止するのは、マナーではなくルールです。みんなの安心のために、大人も今一度、交通ルールを確認しませんか。



## 「停止率」は県下ワースト5!?

信号機がない横断歩道を渡るうとする歩行者がいた場合に、車が止まる割合「停止率」を兵庫県警が令和3年度に調査したところ、篠山警察管内は22.4%と県内ワースト5に入っていました。

## 小学生の本音

警察署や交通指導員が、各小学校に出向く交通安全教室。参加した小学生に聞いてみると「手を挙げるのは分かっているけど、正直恥ずかしい」という意見も。子どもの安全のため、大人が安全運転を心掛ける大切さを感じました。



交通安全教室の様子



知らなかった!

# 私たちのまちの交通安全

～誰もがたったひとつだけ持てる大切なもの「いのち」を守る大切なお話～

えっ! 4月から自転車ヘルメットの着用が努力義務化! そんなヘルメットあるの?

ヘルメットにも、いろいろタイプやいろいろ機能があります。コロナ禍のマスクのように、ヘルメットでおしゃれや個性を楽しむ時代はすぐ近くにあります。

- 通気性のいい物は夏は被った方が涼しい(エアロタイプ、ベンチレーター付きヘルメット)。
- 布でできた、帽子のような見た目のヘルメット。通気性が良く、紫外線対策ができるものも。
- 長距離運転をする方は軽量タイプがおすすめ。50gの変化でも肩こりや首こりの予防に。

えっ! 信号機ってそういう意味だっけ?

【青】進むことができます  
【黄】止まれ! 気を付けて進めではありません  
【赤】進んではいけない! 止まれではありません

交通安全のニューヒーローは「止まって!」の合図を手と目で教えてくれる子どもたち! 気付かせてくれたお礼を目と声で伝えたいですね。

三和久美花さん  
リポーター



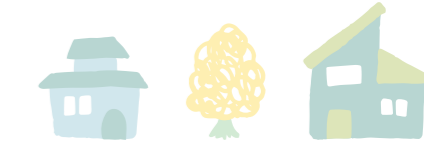
## 丹波篠山の交通事故のナイスな記録更新

丹波篠山にはすてきな記録もあります。それが、**交通事故年間死亡者0(令和4年記録)**です。

この記録は、なかなか達成が難しいそう。警察の方は、「この記録は誇りに感じてほしい」と言われていました。

丹波篠山は車とは縁が切れない地域ですが、交通量は多くありません。実は歩行者から見ると「車が突然やってきた!」「車のスピードが思ったより速い!」というヒヤリが多くなりやすい地域です。

私は、子育てをしているので、子連れで歩くと、ときどき来る車にヒヤヒヤと心が休まりません。丹波篠山は学校帰りの生徒たちが「帰りましたあー」とあいさつをする温かいまち。アイコンタクトやあいさつで、歩行者に優しい地域づくりに取り組みましょう。



篠山警察が取り組んでいます!

横断歩道合図(アイズ)運動プラス

特に、信号機のない横断歩道で、歩行者とドライバーの両方が手を挙げるとともに、目で合図(アイコンタクト)などを行い、交通事故を減らす運動